木山校長のきやまるじゃーなる　2月18日号

もうすぐ卒業　～旅立つ諸君へ～

本校での「絆」「自信」「極み」を胸に、自分の力で前進あるのみ・・・

　早いもので３年次の生徒たちはまもなく学び舎である県立加古川南高校を卒業します。思えば３年前の春、希望を胸に本校に入学し、総合的な探究の時間や多くの選択科目などの充実した学び、打ち込んだ部活動や大いに盛り上がった文化祭・体育大会、その他にも多くの行事や出来事がありました。楽しかったですか？苦しかったですか？

　私から見て３年次の皆さんは充実した高校生活を送っていたように思います。それは、皆さんの笑顔や元気な挨拶の声が物語っていたと思います。でも皆さんはこれから社会に出て、自分の力で生きていくことになります。皆さんが家で毎日お腹一杯ご飯が食べられるのは、親が一生懸命働いて信用を得ているからです。そのおかげで給料がもらえ、皆さんは家でお腹一杯ご飯が食べられるのです。これからは皆さんが社会に出て信用を得られるよう頑張らねばなりません。ですから、この文章を読んだその日は、家でお腹一杯ご飯を食べて親に感謝してください。「お父さん、お母さん、いつもありがとう」って・・・

　今年度、何度か皆さんに訴えてきましたが、今の世の中は何が起こるか分からない、まさに変化の激しく予測困難な時代といわれています。こんな正解が分かりにくい世の中でも「たくましく生きていく」ため、私は今年のキーワードとして「①絆、②自信、③極み」を意識しようと訴えてきました。３年次生が卒業するにあたりこれらキーワードの真意を説明しておきます。

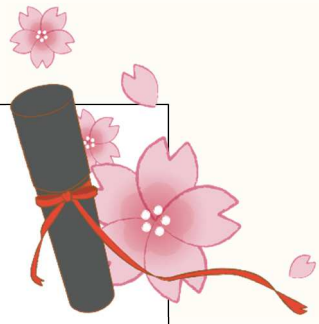
① 「絆」はその文字の通り加古南生としての誇りを持ち、困ったときに助けを求め合える「友情、仲間、縁、知り合い」になるものです。長い人生、絆を使って互いに頼りなさい。

② 「自信」というのは、君たちはこの加古南での学びで大いに成長した証であり、少なくとも入学前の君たちとは“別人”といえるくらい伸びているのです。だから「やればできる」という自信を持って社会に出て行きなさい。

③ 「極み」とは何でも「最後までやり抜く」ことで得られるものは大きいという意味であり、探究論文や部活動、教科や科目の学習、趣味など君たちは加古南でやり抜いたのです。だから、次のステージでも目標を決めてやり抜き（極め）なさい。

卒業しても「①絆、②自信、③極み」のキーワードを胸に、皆さんの活躍を祈ります。

校長オススメ卒業ソング今年はこれ！「正解」（RADWIMPS）



この先に出会う　どんな友とも分かち合えない秘密を共にした
　それなのにたったひと言の「ごめんね」だけ　やけに遠くていえなかったり
明日も会うのになぜか僕らは　眠い眼こすり　夜通しバカ話
　明くる日　案の定　机並べて居眠りして　怒られてるのに笑えてきて
理屈に合わないことを　どれだけやれるかが青春だとでも　どこかで思っていたのかな
あぁ　答えがある問いばかりを　教わってきたよ　そのせいだろうか
　僕たちが知りたかったのは　いつも正解などまだ銀河にもない
　　一番大切な君と　仲直りの仕方　　大好きなあの子の　心の振り向かせ方
　　なにー つ見えない　僕らの未来だから　　答えがすでにある　問いなんかに用などない
　―　略　―
次の空欄に当てはまる言葉を書き入れなさい　ここで最後の問い
「君のいない　明日からの日々を　僕は／私は　きっと□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□」
制限時間は　あなたのこれからの人生　　解答用紙は　あなたのこれからの人生
　答え合わせの時に　私はもういない　　だから　採点基準は　あなたのこれからの人生
「よーい、はじめ」
詩・曲：野田洋次郎

木山校長の
毎月16日更新
きやまるじゃーなる

今後の予定		
	2/20(木)～27(木)	年次末考査
	2/27(木)	同窓会入会式　表彰伝達式
	2/28(金)	卒業式
	3/12(水)	複数志願入試

バックナンバーはこちら→https://www.hyogo-c.ed.jp/~kakominami-hs/newsletter.html